



いずみ

令和4年5月20日
第 2 号

大中生の「がんばる」は「顔晴る」

校長 牧 勇 人

先日、体育大会の結団式があり、私は次のように生徒を激励しました。

今ほど、団長に団旗を手渡しました。この団旗には、これまでの先輩方の激闘、熱い思い、そして後輩への願いが込められており、それが今、皆さんに引き継がれたのです。

ここに、今年の皆さんの情熱と頑張りを、たっぷり加えていってください。

さて、体育大会への取組は、非日常です。いつもと違う時間や取組を、大中生、そして教職員全員で共有します。

がんばっている仲間を、無条件で応援しましょう。

自分自身が、とにかく全力で立ち向かいましょう。

理由はいりません。とにかくみんなでがんばるのです。

がんばった者が味わえるあの感動を、5月28日に、みんなでたっぷり味わいましょう。その感動が、私たちの次への大きな一歩になるはずです。

「一戦入魂 ～全力で燃え上がれ！大中魂！！～」のスローガンのもと、「不易」と「流行」の視点をもって、島端委員長をはじめ実行委員会を中心に、みんなで体育大会を創り上げましょう。がんばりましょう。

「がんばる」の語源には、二通りの説があるようです。

ひとつは、「目をつける」や「見張る」といった意味から「一定の場所から動かない」という意味に転じ、さらに転じて現在の意味になったという、「眼張る（がんはる）」が「がんばる」とする説。

もうひとつは、自分の考えを押し通す意味の「我を張る（がをはる）」が「がんばる」になったとする説。

私は、真剣ながらもとても爽やかな表情で取り組んでいる生徒の姿を見て、大中生の「がんばる」は「顔晴る」と表現してもいいのではないかと思います。

体育大会当日は、大中生の「顔晴る」姿で大泉中学校に爽やかな風が吹く、そんな予感がします。



結団式 実行委員会決意表明



リーダー研修会



デコレーション制作

学校生活の様子をホームページで公開しています。ぜひご覧ください。
「富山市立大泉中学校」で検索するか、見出し横の QR コードを読み取ってください。

4/23(土)授業参観・学年懇談会

2年ぶりに、年度当初の授業参観を行いました。約8割の保護者の皆様にご来校いただき、学校生活のようすを見ていただきました。

また、学年懇談会を開催し、学年のようすや大成会の活動予定、役員の紹介等、情報交換を行いました。



4/28(木)生徒総会

学級討議で出た質問や意見を踏まえ、よりよい学校とするための提案や企画について執行部や各委員会から説明があり、承認されました。

また、昨年度から検討していた体育服下校について審議を行い、可決しました。生徒の活動を教職員も生徒とともに考え、その過程を見守り、多くの人が納得する結論が出たところで承諾する準備をしておりました。

生徒総会后、執行部のメンバーが校長室を訪れ、審議の結果と大中学生の意見を述べ、校長が教職員を代表して承諾しました。

生徒自らが考え、よりよい生活とするために行動する姿が見られます。



5/18(水)環境委員会「グラウンド整備ボランティア」



環境委員会の呼びかけで、体育大会に向けてグラウンドの整備を行いました。除草や小石を広い、思いっきり表現できる舞台となるように環境を整えました。

生徒会の呼びかけに多くの生徒が参加するとともに、教職員も一緒に一体となって取り組みました。

大中のボランティア精神は、今も大切にはぐくまれています。

授業、朝や昼休みの寺子屋での学習等、
日々の学校生活で、キラキラと輝く大中学生の姿があふれています！



5/10(火)「出張!看護のお仕事講座」



看護週間に合わせて、看護師の仕事を身近に感じてもらいたいとお話があり、富山赤十字病院から2名の看護師さんが来校され、1、2年生を対象に「出張!看護のお仕事講座」を実施しました。

看護師の仕事内容ややりがいなど、実際の経験を交えたお話をお聞きし、働くことや看護師の魅力について触れることができました。

2年生は、7月に「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を控えています。ご家庭においても、「働く」ことについて改めて話題にさせていただくとともに、地域の皆様におかれましては、様々な場所で体験活動をする生徒の様子を温かく見守ってくださいますようお願いいたします。

生徒の感想を紹介します

看護師や助産師は、時にはつらいことや悲しいことがある大変な仕事だけれど、患者さんから感謝の言葉をもらったり、新しい命の誕生に立ち会ったりと、とてもやりがいのある楽しい仕事なのだと分かりました。また、困っている人に寄り添ったり、助けたりなどができるので、看護師や助産師の方はとてもやさしいなと感じました。

私はまだ将来の夢は決まっていませんが、人のために働けるような人になりたいです。
(1年)

私はこの看護の事について知り、興味をもちました。大変なお仕事だと思うけれど、人生のさまざまな場面に付き合いながら喜びややりがいを感じることができる素敵なお仕事だと思います。

人と向き合ったり、触れ合ったりする大事な機会になると思います。これからは看護の仕事にも注目し、進路について考えていきたいです。
(1年)

今日のお話を聞いて、一生の中でたくさん看護師さんにお世話になっていることが改めて分かりました。生まれるときは助産師さん、生活や健康に関わることは保健師さんや看護師さんにお世話になるなど、私たちの身近でたくさん働いてくださって本当に尊敬します。もっと看護のことについて知りたくなりました。
(2年)

看護の仕事は、患者さんの大切な命を守るだけでなく、退院した後も元気にすごすことができるようにサポートすることも大切だと知りました。患者さんの命を守るということはとても大変で責任も大きいことだけれど、そんな中でも患者さんのために一生懸命働く看護師さんはすごいなと思います。私もお話ししてくださったお二人のように人の役に立つようなできるようになりたいです。
(2年)

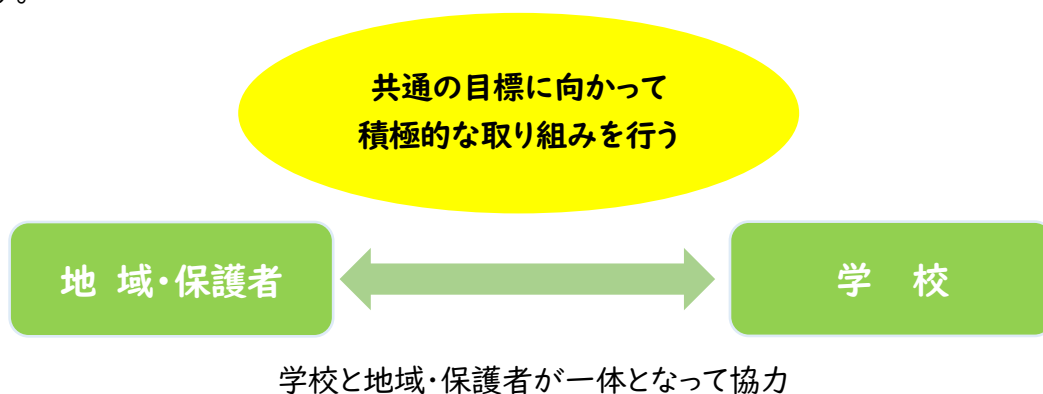
学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が始動します！

令和4年度から、富山市内のほぼすべての小・中学校に学校運営協議会が設置されることとなり、本校においても、4月27日（水）に第1回の会議を実施しました。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と保護者、地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み、「地域とともにある学校」を支えていくものです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

今年度の本校の学校運営協議会は、これまでも本校を支えてくださっている大成会、後援会、同窓会、清水町地区の自治振興会、ふるさとづくり推進協議会、社会福祉協議会、児童クラブ協議会、体育協会、そして前年度まで組織していた教育推進員会の委員の皆様によって立ち上げました。

学校と地域、保護者の皆様との連携を強化し、学校と地域を活性化するとともに、教育活動への支援により、教育活動の安全と充実を図るとともに、地域の人々の活躍の場を広げていくことを目標としています。



今後、持続可能な仕組みとなるように組織的な体制を構築し、学校から地域に働きかける交流活動や地域から学校に働きかける交流活動を推進し、地域で活躍することで、生徒の自己有用感を醸成したり、地域の方に関わっていただく活動により、キャリア教育の充実を図ったりすることができればと考えています。

<5・6月の予定>

5月22日（日）～28日（土）

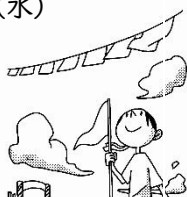
家庭学習週間（部活動なし）

26日（木）体育大会予行

28日（土）第70回体育大会
（雨天順延）

30日（月）振替休業日

31日（火）～6月8日（水）
教育相談



6月6日（月）市中教研教科部会（午後放課）

10日（金）社会を明るくする運動

市中学生生活体験発表大会

13日（月）大中の日、創立記念集会

15日（水）市総合選手権大会壮行会

17日（金）～19日（日）

市総合選手権大会

24日（金）先輩に学ぶ講演会

商品ジャーナリスト 北村 森氏

25日（土）市民体育大会（ソフトテニス）

26日（日）市民体育大会（バレーボール）

27日（月）～29日（水）期末考査